

〔読者参加企画〕



ホームに登場した犬の駅長さん。名前は「雪之丞」。発車する列車を手を挙げて（お手をして）見送ってくれる

発車を待つ
「ゆら〜り眺めて清流列車1号」。
列車編成は通常のローカル列車1両

START



車窓から眺める
長良川の清流



昭和初期に建てられた郡上八幡駅の木造駅舎は、登録有形文化財の指定を受けている



日本最古の木造再建天守からは、吉田川に沿う城下町を一望できる



最近「岐阜の天空の城」として話題の郡上八幡城

郡上八幡城

ぐじょうはちまんじょう ☎0575-67-1819 岐阜県郡上市八幡町柳町一ノ平659 ☎9〜17時(季節変動あり。入場は閉館15分前まで) ④12月20日〜1月10日 ⑤310円 ⑥長良川鉄道郡上八幡駅から、まめバス(市街循環バス)で約10分、城下町プラザ下車、徒歩20分

長良川の流域に長らく住んでいながら最近その清流とふれ合う機会が減ってしまった、という岐阜県在住の宇野さん。時刻表で見つけた長良川鉄道の観光列車で長良川の絶景と郡上八幡の城下町を訪ねる日帰りの小旅行に出かけました。

観光列車にゆらり揺られて 清流長良川と名水の城下町へ

〔今回の旅人〕宇野義典さん(岐阜県在住)

お小遣い合計
11,572円

- JR、長良川鉄道*、タクシー代など 6,280円
- 入場料 200円
- 食事代 2,500円
- 土産代 2,592円

*長良川鉄道「一日郡上八幡クーポン」3,000円

岐阜駅から美濃太田駅まで、JR高山本線で約40分



長良川の絶景を車窓から

清流と鵜飼で名高い長良川の中流域に位置する岐阜市に住み始めて40年以上になるが、最近その清流とふれ合う機会がめっきり減ってしまった。そんな折、時刻表のページをめくっていて目に飛び込んできた観光列車「ゆら〜り眺めて清流列車」。これは乗ってみなければと、日帰りの小旅行を計画した。長良川沿いを走る長良川鉄道に乗って長良川を眺めながら北上し、沿線の「郡上踊り」で名高い名水の街、郡上八幡(郡上市八幡町)を訪れる旅である。

JR岐阜駅から高山本線に乗り、長良川鉄道の始発駅である美濃太田駅へ。郡上八幡までの往復運賃と、郡上八幡城、郡上八幡博覧館の入場券がセットになった「一日郡上八幡クーポン」を購入し、目的の「ゆら〜り眺めて清流列車1号」をホームで待つ。と、ここでサプライズの犬の駅長さんが登場。ホームは和やかな空気に包まれた。列車は定刻9時56分に発車。関駅から女性アテンダントが乗車し、歯切れのよいアナウンスで車内は一気に観光列車の雰囲気。梅山駅を過ぎた辺りから、線路はいよいよ長良川に沿い始める。いくつかの鉄橋を渡り右に左に清流を眺めながらの列車旅。絶景ポイントの手前ではアテンダントさんのアナウンスがあり、その場所で徐行運転するので景色をじっくり堪能できる。特に、トンネルを抜けた直後に出会う大きく湾曲する長良川の美しい姿は、この列車でしか味わうことのできない絶景である。

皆さまからのプランをお待ちしています!

「私のひとり旅」では、あなたのおき旅プランを募集しています。鉄道旅、趣味の旅、誰かに会いに行く旅など、旅行のスタイルは問いません。あなたにしかできないこだわりのひとり旅をしていただき、その旅の様様をレポートしてください。(謝礼)採用された方には、3万円を差し上げます。旅費はご負担ください。

応募要項

以下の所定事項をご記入の上、郵送・FAX・メールにてご応募ください。①名前(フリガナ) ②住所 ③電話番号 ④FAX番号 ⑤読者番号(11桁) ⑥Eメールアドレス ⑦生年月日 ⑧性別 ⑨ご職業 ⑩あなたの旅行プラン(ルートや予算などなるべく具体的に)

郵 送 ▶ 〒162-8446 東京都新宿区 払方町25-5 JTBパブリッシング ノジュール「私のひとり旅」係
 FAX ▶ 03-6888-7839
 メール ▶ nodule-edit@rurubu.ne.jp
 ※いずれも「ノジュール 私のひとり旅」と明記のうえ、お送りください。

重要伝統的建造物群保存地区となっている旧城下町。道の両脇の水路は、今も人々の暮らしに活かされている



「日本名水百選」第1号の宗祇水。連歌の宗匠、飯尾宗祇にまつわる史跡でもある



昼食は吉田川の橋のたもとの「新橋亭」で。ちょっと贅沢して、飛騨牛朴葉味噌焼定食(1750円)に舌鼓

郡上八幡博覧館

くじょうはちまんはくらんかん ☎0575-65-3215
 郡上市八幡町殿町50
 ☎9~17時 ㊟無休㊟
 520円 ㊟長良川鉄道
 郡上八幡駅から、まめバスで約10分、博覧館前下車すぐ



郡上八幡博覧館では郡上踊りが実演され、踊りの手ほどきも受けられる。今年の夏の踊りの輪に加わってみたいとなった

宗祇水

そうぎすい ☎0575-67-1808(郡上市観光連盟) 郡上市八幡町本町
 ☎㊟見学自由 ㊟長良川鉄道郡上八幡駅から、まめバスで約10分、城下町プラザ下車、徒歩3分

新橋亭

しんばしてい ☎0575-65-2729 郡上市八幡町桜町268-3 ☎11時~14時30分L.O. 17~20時L.O. ㊟不定休 ㊟長良川鉄道郡上八幡駅から、まめバスで約10分、新橋下車すぐ



赤池駅で途中下車。駅から徒歩5分ほどの長良川の川沿いを散策



創業明治20年の老舗の飴屋「桜間見屋」で購入した「肉桂玉」と「黒肉桂」

桜間見屋

おうまみや ☎0120-054-131 郡上市八幡町本町862 ☎8時30分~20時 ㊟水曜 ㊟長良川鉄道郡上八幡駅から、まめバスで約10分、城下町プラザ下車、徒歩5分

子宝の湯の食事処「子安」の味噌かつ丼(750円)。豚カツと甘辛の味噌の相性は抜群



列車の接近を知らせる信号。赤が灯ると到着5分前

日本まん真ん中温泉 子宝の湯

にほんまんまんなかおんせん こだらのゆ ☎0575-79-4126 郡上市美並町大原2709 ☎10~21時(最終受付は20時30分) ㊟600円(長良川鉄道利用者は200円) ㊟火曜 ㊟長良川鉄道みなみ子宝温泉駅からすぐ

再び長良川鉄道に乗り、美濃太田駅に戻る途中、川に直接触れてみたくなって赤池駅で下車。清冽で力強い川の流れと、暮れなずむ長良川の景色を堪能した。次に、みなみ子宝温泉駅で再度の途中下車。駅舎と一体となった温泉施設「日本まん真ん中温泉 子宝の湯」で、川風で冷え切った体を温め、夕食に東海地方のソウルフードとも言える味噌かつ丼をいただく。ホーム側の出入り口に設けられた列車の到着を告げる信号に促され、帰路に就いた。

「肉桂玉」と「黒肉桂」を購入した。郡上八幡の鍛冶屋町、職人町、柳町には歴史ある城下町の家並が残されているが、軒先を流れる水路に特徴がある。その水路には今も清冽な水が流れ、各家々が洗い物などに利用していることには驚かされる。そんな家並を散策した後、その一角にある「郡上八幡博覧館」を見学。「水とおどりの城下町」をテーマとした展示と郡上おどりの実演を楽しむことができた。

おおよそ1時間半で郡上八幡駅に到着。まずは近年「岐阜の天空の城」として注目されている山城、郡上八幡城へと向かった。昭和初期に再建された木造の天守閣の最上階からは、長良川支流の吉田川流域に開かれた城下町を一望することが出来る。城内見学を終え、20分程かけて歩いて下山し、川沿いの郷土料理の店「新橋亭」で昼食。その後、名水百選の第一号「宗祇水」を見学し、老舗の飴屋「桜間見屋」で、お土産に「肉桂玉」と「黒肉桂」を購入した。

城下町をゆったり散策